



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム
 コード番号 4917 URL <https://www.mandom.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 澤田 正典 TEL 06-6767-5001
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,400	△20.8	1,109	△56.9	1,404	△50.4	897	△47.9
2020年3月期第1四半期	21,966	△1.6	2,573	△34.5	2,829	△32.9	1,721	△37.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △2,293百万円 (－%) 2020年3月期第1四半期 1,925百万円 (△16.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	19.99	—
2020年3月期第1四半期	36.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	85,250	69,532	75.4
2020年3月期	91,660	73,452	73.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 64,299百万円 2020年3月期 67,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	33,000	△25.7	400	△91.4	750	△85.3	450	△86.3	10.03
通期	65,000	△20.5	1,500	△74.9	1,950	△70.9	1,200	△73.0	26.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	48,269,212株	2020年3月期	48,269,212株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,403,051株	2020年3月期	3,386,851株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	44,882,005株	2020年3月期1Q	46,642,877株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、社会・経済活動が停滞し、消費も急速に減少した結果、景気は急速に悪化しました。当社海外グループの事業エリアであるアジア経済も、新型コロナウイルス感染症の影響が世界全体へ広がったことにより、極めて厳しい状況となりました。

このような経済状況のもと、当社グループは財務の安全性を重視した対応と働き方改革の促進の徹底とともに、2021年3月期の経営方針である「ブランド価値向上に向けた全社マーケティング機能の見直し」「インドネシアを中核にした海外の基盤強化」「ビジネスプロセスの変革による生産性向上と企業価値向上」に取り組みました。

当第1四半期の連結売上高は、17,400百万円(前年同期比20.8%減)となりました。主として、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、国内外ともに減収となったことによるものであります。

営業利益は、1,109百万円(同56.9%減)となりました。これは主として、国内外の市場環境の急速な悪化を受け、販売費及び一般管理費の削減に取り組んだものの、減収をカバーしきれなかったことによるものであります。その結果、経常利益は1,404百万円(同50.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は897百万円(同47.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。(売上高は外部顧客への売上高を記載しております。)

日本における売上高は10,513百万円(18.3%減)となりました。これは主として、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、男性事業、女性事業とも大幅減収となったことによるものであります。利益面においては、主として減収の影響により、営業利益は933百万円(同24.7%減)となりました。

インドネシアにおける売上高は3,378百万円(同24.8%減)となりました。これは主として、インドネシア国内において大規模洪水や新型コロナウイルス感染拡大の影響で消費が低迷し、営業活動にも支障が出たことによるものであります。利益面においては、主として減収の影響により、営業損失は196百万円(前年同期は366百万円の営業利益)となりました。

海外その他における売上高は3,507百万円(同23.9%減)となりました。これは主として、中国を中心に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、各国での営業活動が大幅に制限されたことによるものであります。利益面においては、主として減収の影響により、営業利益は372百万円(同61.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金が減少したこと等により85,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,410百万円減少いたしました。負債合計は、流動負債のその他に含まれる未払金が減少したこと等により15,717百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,490百万円減少いたしました。また、純資産合計は、為替換算調整勘定が減少したこと等により69,532百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,920百万円減少し、自己資本比率は75.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,898百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には7,758百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果使用した資金は765百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,402百万円および減価償却費1,017百万円などによる増加と、たな卸資産の増加額1,701百万円および未払金の減少額1,430百万円などによる減少であります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は948百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出888百万円などによる減少であります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は1,631百万円となりました。これは主に、配当金の支払額1,345百万円などによる減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年7月30日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,679	11,416
受取手形及び売掛金	11,904	10,746
商品及び製品	11,359	12,024
仕掛品	448	383
原材料及び貯蔵品	3,383	3,396
その他	1,279	1,515
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	44,042	39,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,691	8,954
その他(純額)	15,944	15,481
有形固定資産合計	25,635	24,435
無形固定資産	8,670	8,144
投資その他の資産		
投資有価証券	12,147	12,181
その他	1,176	1,028
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	13,311	13,197
固定資産合計	47,618	45,777
資産合計	91,660	85,250

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,476	2,273
短期借入金	43	42
未払法人税等	555	587
賞与引当金	886	690
その他の引当金	251	181
その他	7,525	5,856
流動負債合計	11,739	9,632
固定負債		
退職給付に係る負債	2,569	2,274
その他	3,899	3,810
固定負債合計	6,468	6,085
負債合計	18,208	15,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,013	11,013
利益剰余金	51,911	51,417
自己株式	△6,826	△6,826
株主資本合計	67,494	67,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,379	5,380
為替換算調整勘定	△5,542	△7,899
退職給付に係る調整累計額	△213	△182
その他の包括利益累計額合計	△377	△2,701
非支配株主持分	6,335	5,233
純資産合計	73,452	69,532
負債純資産合計	91,660	85,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	21,966	17,400
売上原価	10,358	8,463
売上総利益	11,608	8,937
販売費及び一般管理費	9,034	7,827
営業利益	2,573	1,109
営業外収益		
受取利息	68	41
受取配当金	52	51
持分法による投資利益	111	38
為替差益	2	115
その他	40	66
営業外収益合計	275	312
営業外費用		
支払利息	8	5
売上割引	4	2
その他	7	9
営業外費用合計	20	18
経常利益	2,829	1,404
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	1	2
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純利益	2,830	1,402
法人税等	911	474
四半期純利益	1,919	927
非支配株主に帰属する四半期純利益	197	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,721	897

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,919	927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△522	1
為替換算調整勘定	525	△3,266
退職給付に係る調整額	3	47
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△2
その他の包括利益合計	6	△3,220
四半期包括利益	1,925	△2,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,596	△1,426
非支配株主に係る四半期包括利益	328	△866

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,830	1,402
減価償却費	1,038	1,017
のれん償却額	57	55
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△133	△173
受取利息及び受取配当金	△121	△92
為替差損益 (△は益)	41	55
持分法による投資損益 (△は益)	△111	△38
売上債権の増減額 (△は増加)	△354	571
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,074	△1,701
仕入債務の増減額 (△は減少)	688	△63
未払金の増減額 (△は減少)	△1,299	△1,430
その他	228	△72
小計	1,795	△469
利息及び配当金の受取額	123	99
利息の支払額	△8	△5
法人税等の支払額	△854	△390
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,055	△765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△909	△734
定期預金の払戻による収入	793	953
有形固定資産の取得による支出	△438	△888
無形固定資産の取得による支出	△329	△272
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	8	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△877	△948
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△42	—
自己株式の取得による支出	△1,500	—
配当金の支払額	△1,357	△1,345
非支配株主への配当金の支払額	△232	△235
リース債務の返済による支出	△30	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,163	△1,631
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	△552
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,895	△3,898
現金及び現金同等物の期首残高	22,779	11,657
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,884	7,758

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当社は当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,868	4,489	4,608	21,966	—	21,966
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,338	1,035	85	2,459	△2,459	—
計	14,207	5,525	4,693	24,426	△2,459	21,966
セグメント利益	1,239	366	968	2,573	—	2,573

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,513	3,378	3,507	17,400	—	17,400
セグメント間の内部 売上高又は振替高	939	921	75	1,935	△1,935	—
計	11,453	4,299	3,582	19,335	△1,935	17,400
セグメント利益 又は損失(△)	933	△196	372	1,109	—	1,109

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。